



総務課より

弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射から極めて短時間で着弾します。

ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、Jアラートを活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

メッセージが流れたら、直ちに以下の行動をとってください。

屋外にいる場合

- 近くのできるだけ頑丈な建物や地下に避難する。

- 近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。

屋内にいる場合

- できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。

～正確な情報により、

落ち着いて行動してください～

詳細については、国民保護ポータルサイト (<http://www.kokuminhogo.go.jp/>) をご覧ください。

お問い合わせ先 総務チーム ☎ 0994-22-0511

住民税務課より

ヒアリに気を付けて

これまで存在していなかった危険な毒アリが国内で現れています。もし発見しても、決して触らないでください！

● 大きなアリ塚が目印

日本のアリは、大きなアリ塚を作りません。大きなアリ塚を発見したら、触らず、すぐに通報を。

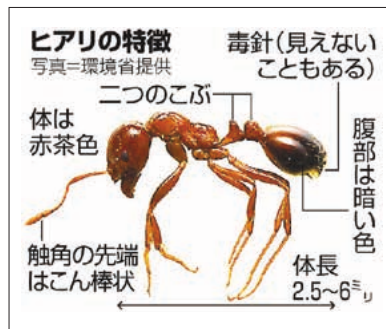
● ヒアリかな？と思ったら

ヒアリのような蟻を見つけたら、自分で駆除せず、役場住民税務課へご連絡ください。

● もし、刺されて、少しでも異常を感じたらすぐに近くの病院へ。

アリに刺された旨を伝えて受診してください。

ヒアリの毒への反応は、人によって大きく異なります。



刺されると、強い痛みを伴いアレルギー症状がひどくなると重症化することもある。

ヒアリに関する情報

ヒアリの発生場所も確認できます
<http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/fireant.html>
(環境省ホームページ)



お問い合わせ先 住民チーム ☎ 0994-22-3039

産業振興課より

平成29年 秋の農作業事故ゼロ運動の実施について

9月から10月は、稲刈りやさつまいもの収穫、野菜の植付準備など農作業が忙しくなりますので、農作業事故を起こさないよう安全対策に努めましょう。

期間 平成29年9月1日～10月31日

平成29年 秋の農作業事故ゼロ運動スローガン

「声をかけあい 助けあい 作業事故0へ！」

重点啓発事項 一人一人の安全意識と周囲からの「声かけ」から始まる農作業の事故防止

啓発事項

- ・トラクタに乗る時は、安全フレームを装着し、シート

ベルト、ヘルメットを着用しよう。

- ・機械や道具の整備状況、道路や圃場の環境を確認しよう。
- ・近くても、携帯電話を持ち歩かずに心がけよう。
- ・作業にあった服装と保護具を着用しよう。
- 特に頭部へのダメージは致命的。マイヘルメットを着用しよう。
- ・労災保険に加入しよう。

お問い合わせ先 産業振興課 生産振興チーム ☎ 0994-22-3036